



都市整備

みしま花広場の整備について



野島 進吾 議員

大村湾を囲むエリアを一つの経済的地域共同体として、地域経済圏の成立を目指し取り組んでいるが、大村湾沿岸5市5町を牽引する本市の具体的な事業として、長崎空港花文字山に隣接する、みしま花広場を整備することについて、国や県に提言することを望むかどうか。

答

大村商工会議所青年部が、継続的にみしま花広場の整備をされており、3年ほど前には、桜の木を植樹され、今後も数十本植樹されると聞いている。このようなことは、非常に重要なコンテンツであると考えられるため、関係機関の中で話題にしていきたい。



都市整備

大村公園をさらに美しく!!



永尾 高宣 議員

玖島川沿いの遊歩道から、旧体育館跡地へつながる橋の設置の検討状況と大村公園横の玖島川のしゅんせつの進捗状況はどうなっているのか。また、穴門の表と裏の大ききらはらんだ石積みへの対応状況を尋ねる。また、市庁舎建て替えに伴い板敷やぐらをはじめ玖島城をアピールするために、市役所側入り口付近にもやぐらを設置することができないか。

答

橋の設置については、旧体育館跡地の利用計画等も見据えながら、総合的に検討していきたい。しゅんせつについては、現時点では考えていないが、今後の状況を確認していきたい。穴門付近の石積みについては、現況を把握するための測量を平成30年度実施している。本格的な復旧には多額の費用を要し、隣接する菖蒲園への影響も大きい。経過観察を行いながら対応していきたい。市役所側入り口付近へのやぐらの設置については、玖島城のアピール等で集客につながればよいと考えるが、まずは公園の老朽化対策に取り組んでいきたい。



行財政・一般

モーターボート収益金の使途について



伊川 京子 議員

モーターボートから一般会計に繰り入れられる財源について使途を明確にするため、「モーターボート競走事業収益基金」を設置する条例案が出されている。この基金の使途は、公共施設等の整備のための財源とされているが、将来を担う子どもたちのために、学校の建て替え等、教育・文化施設整備に優先して充ててほしいが、市の考えを尋ねる。

答

市が保有する公共施設の計画的な更新を目的として、アセットマネジメント事業計画を策定しており、この計画の実施に合わせ、教育・文化施設に限定せず、基金を活用していく。また、近年の、給食センター、図書館、小中学校へのエアコン整備などに要した起債の償還にも活用していく。



行財政・一般

勝手に世界遺産プロモーション事業について



城 幸太郎 議員

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録されたことは大変喜ばしいことであり、その第一歩は大村純忠から始まっていることをPRすることは必要であるが、同時に市職員をはじめとしてオール大村でこの歴史的観光資源を再認識・再学習すべきと考えるがそれに取り組む計画は何かあるのか。

答

子どもたちを中心に、小中学校の郷土史クラブの活動などの機会に、大村純忠の功績を学術的に学んでもらう。一般市民向けには、平成31年1月に有料インターネット動画配信サービス（アマゾンプライムビデオ）で全世界配信される、天正遣欧少年使節をテーマとしたドラマに本市が協賛しており、ドラマの上映会等を予定している。また、平成31年正月にKTNで大村純忠を題材にした番組が放送される。このように、さまざまな機会を設け、取り組みを進めたい。

行財政・一般

庁舎建設の 計画決定は選挙後



村上 信行 議員

市長は、平成29年3月に庁舎建設の計画を発表し、市民にも三度にわたり説明会等を実施してきたが、異論続出だったと思われる。多くの市民から、「事業費は」「場所は決まったのか」と聞かれる。予算も二転三転し、基本計画・設計予算は二度の議会で僅差で成立、実施中の基本設計の結果を見なければわからないと答えている。平成31年度は市長選の年でもあり、選挙結果を踏まえて実施設計予算を議会に提案するべきだ。

答

市長選挙に立候補予定の方が、自分が当選した際には庁舎建設は白紙撤回だということを争点に選挙で戦うことはあるかもしれないが、現職の私が、事業を推進していく中で、これがマルかバツかということを市民の代弁者である議会に諮り、可決を得て進めていくため、今からの進め方を市長選挙に委ねることは一切考えていない。

行財政・一般

競艇事業収益金について



中瀬 昭隆 議員

ナイターレースが始まり、売り上げも格段に上がっている。しかし、競艇場建て替え・ナイター設備整備に伴う債務や、この事業はいつどうなるかわからないという不安もあり、収益金の使い道は慎重にすべきである。一般会計への繰り出しは最小限にし、内部留保しておくべきではないか。丸亀市は市庁舎建設費用の半分を留保資金から拠出予定とのことである。

答

市長部局においては、モーターボート競走事業収益基金を、公共施設整備の財源として活用し、経常的なサービス等については、市税などの経常的な一般財源により行う。安易に競艇事業からの繰入金に依存せず、健全な財政運営に努めたい。また、繰入金額については、競艇企業局と協議の上決定し、競艇企業会計への配慮は十分に行っているが、競艇事業の本来の目的は、その収益をもって一般会計に資することであるため、今後も一般会計への繰り出しは継続してもらう。

行財政・一般

石井筆子を主人公とした 朝ドラ誘致について



田中 秀和 議員

平成27年12月議会で提案し、市長答弁は「石井筆子さんを題材とした朝ドラというのは、非常に大きな意味を持つと思うので、早速積極的に取り組む。」であった。他自治体や関係団体等との協力や意見交換は進んでいるのか。これまでの取り組み状況について尋ねる。

答

平成29年度、日本財団の笹川陽平会長と本市の最高顧問である杉田亮毅氏と市長の3人の会談の場で、大村市の偉人、石井筆子を題材にした漫画制作の話が持ち上がり、現在制作中である。完成後、この漫画を活用して朝ドラの誘致活動を行う。また、石井筆子の夫、石井亮一の出身地である佐賀市とは、朝ドラ誘致に向け、連携して取り組むことを協議しており、石井夫婦が障害児教育を行った滝乃川学園(東京都)や、NHK長崎放送局も訪問している。今後、日本財団や滝乃川学園、NHK長崎放送局、佐賀市などの各種関係団体でNHK本社を訪問しようと日程調整を図っているところである。

本会議・委員会の
傍聴にお越しください

12月定例会の本会議には、136名の市民の皆様に傍聴していただき、大変感謝申し上げます。
今後も、市政発展のために全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願います。
本会議・委員会はどなたでも傍聴することができ、市民の皆様から選ばれた市議会議員の活動や市政の方針などを直接確かめることができる最も身近な方法です。
事前の申し込みは必要ありませんので、お気軽にお越しください。

平成31年3月定例会の予定

2月 27日(水) 10時 本会議(議案審議) 委員会(議案審査)	2月 28日(木) 10時 本会議 (議案審議)	3月 4日(月)~8日(金) 10時 本会議 (市政一般質問)
3月 11日(月)~13日(水) 10時 委員会(議案審査)	3月 14日(木)・15日(金) 13時 委員会(議案審査)	3月 20日(水) 10時 本会議(議案審議)

※定例会の予定(日時等)は変更となる場合があります。
※2月22日(金)の議会運営委員会で決定します。